

2008年7月11日

プレスリリース本資料は日銀記者クラブで
配布されます**クレディ・スイス
日本におけるプライベート・バンキング事業の計画を発表
最高責任者に谷淳也を任命**

クレディ・スイスは、本日、2008年末までに日本でプライベート・バンキング事業を開始する計画を発表しました。また、日本におけるプライベート・バンキング事業の最高責任者に谷淳也を任命する予定を発表しました。谷は2008年7月22日付でクレディ・スイス銀行東京支店に入行します。

クレディ・スイスのプライベート・バンキング事業は、世界中の富裕層に対して、個々のニーズに合ったテイラーメイドの投資商品とサービスを幅広く提供しています。クレディ・スイスはプライベート・バンキング事業の拡大を世界的に進めており、日本での事業の開始は、その重要な一歩となります。

谷はUBS証券会社から入社します。谷は1981年に東京大学を卒業後、東京銀行（現三菱東京UFJ銀行）に入行し、国内外で幅広く金融業務に従事しました。その後、1995年にシティグループに移籍して、プライベート・バンキング部門における証券関連商品の責任者などを歴任し、2005年以降はUBS証券会社でウェルス・マネジメント部長を務めています。

クレディ・スイスは、これまで40年近くにわたり日本で証券、投資銀行、投信事業を行ってきました。今回のプライベート・バンキング事業の開始により、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメントと合わせ、クレディ・スイスの三事業すべてを日本で展開することになります。日本は膨大な富を蓄積する世界第二位の経済大国であり、プライベート・バンキング事業の海外戦略上、極めて重要な市場です。

クレディ・スイスのプライベート・バンキング部門アジア太平洋地域最高責任者のマーセル・クライスは次のように述べています。「統合されたビジネスモデルをフルに活かし、すでに日本で確立されたインベストメント・バンキングおよびアセット・マネジメントとともに、クレディ・スイスが持つすべてを日本のお客様に提供していきます」。

本件に関するお問い合わせ先

コーポレート・コミュニケーションズ

梶野 勇

Tel 03-4550-9893

Email isamu.kajino@credit-suisse.com

クレディ・スイスについて

クレディ・スイスは、世界有数の銀行として、プライベート・バンキング、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメント事業を世界中で展開し、アドバイザー・サービス、包括的なソリューション、革新的な商品を、世界中の法人および富裕層個人顧客、またスイス国内の一般個人顧客に提供しています。クレディ・スイスは、世界50ヶ国以上に拠点を持ち、約49,000人の従業員を有しています。クレディ・スイスは世界各地にある複数の事業法人で構成され、本拠地はチューリッヒにあります。親会社クレディ・スイス・グループ AG の株式 (CSGN) はスイスで上場され、米国預託証券 (CS) としてニューヨークでも上場しています。